

令和 5年 12月 27日

AV 出演被害防止・救済法プロジェクトチーム議員

法務省、厚生労働省、消費者庁、文部科学省、内閣府男女共同参画局、警察庁  
消費庁、内閣法制局、衆議院参議院法務委員会議員 殿法務委員長 武部 新 殿

紹介議員

氏名 長谷美智子 他 5名 AV の性加害肯定表現を許さない会  
住所

「性をめぐる個人の尊厳が重んぜられる社会の形成に資するために 性行為映像制作  
物への出演に係る被害の防止を図り及び出演者の救済に資するための出演契約等に関  
する則等に関する法律」 の見直し審議に参加を求める請願書

## 請願の趣旨

私たちは一般の保護者です。次の見直し審議のヒアリングに私たちを呼んでください。

言論の自由、表現の自由は大切なものだと考えています。しかしその上でも、犯罪行為 AV の内容が現実には悪影響を与え続けた為に、加害者と被害者が沢山増え続けている由々しき事態になっています。男性は性犯罪行為の AV 動画を若い頃からみる人が多いので認知が歪み、性加害を加害だと認識せずに行っています。女性は「嫌」といっても聞いてもらえずに性被害にあいます。「嫌・やめて」が性的に喜んでいる言葉だと定義付けられているからです。少し前までは、性加害的な特殊な AV 動画はパソコンやビデオ等からだけしか見られませんでした。しかし昨今スマホが爆発的に普及し、幼児でも操作性の簡易さから、性加害的な特殊な AV 動画にすぐに辿り着けます。性加害の低年齢化がこの数年大変問題になっていますが、これらには相関性があると考えざるを得ません。今のままでは加害される女性も、加害をする男性もどちらも影響された被害者だといえます。この加害と被害をなくすために、罰則をつけて AV の犯罪表現を禁止にしてください。前回の同法策定時に「第3条 公序良俗に反する契約は無効」との規定がありましたが、茫漠としていて残念ながら制限力が全くありませんでした。これを改善するには具体的な指摘と罰則が必要と考え、以下に提示いたします。

## 請願の内容

- 一、創作 AV に影響を受けた事例や、性被害サバイバーの声を聞き、犯罪行為 AV 動画を作成した場合の罰則規定を AV 被害者救済法で策定してください。
- 二、出演者との合意、映像内で合意の描写があったとしても AV の犯罪行為を禁止に。
- 三、「そう見える」表現も禁止に。

(性犯罪／暴力／不同意・身体の拘束／危険行為・感染などの健康被害／妊孕性／権力勾配・懲罰／児童／近親者／医療・施術)

- 1 性犯罪表現
- 2 暴力表現
- 3 不同意、身体の拘束
- 4 危険行為、感染などの健康被害
- 5 妊孕性
- 6 権力勾配、懲罰
- 7 児童
- 8 近親者
- 9 医療、施術

具体的には

### 1 (性犯罪表現)

- ・痴漢、強姦、児童性加害、覗き、盗撮といった性犯罪にあたる表現
- ・出演者、性行為をする人物が嫌がっている描写
- ・不同意性交表現
- ・電車、バス、図書館、公共浴場(の男湯女湯)、公道野外等、公共の場所での性的行為
- ・職場やスポーツクラブやプールなど個室利用ではなく複数人が利用する設備でのトイレ、更衣室等での性的行為
- ・盗撮、覗きといった犯罪行為
- ・側溝、便器の中から、透明人間になってといった特殊な条件から「覗く」行為

### 2 (暴力表現)

- ・暴力、恫喝、叩く、罵る等の暴力行為
- ・身体に傷をつける等、傷害にあたる行為
- ・拉致する描写
- ・殴る、叩く等の暴力行為
- ・恫喝する、罵る等の暴力表現
- ・電流を流す行為
- ・ボディピアスや刺青など体内に異物を刺し入れる行為
- ・火傷やけがをさせる行為
- ・薬物、アルコールを用いて相手を酩酊、意識を無くした状態での性的行為
- ・出演者の家の近く、出演者の自宅、またはそう見せた場所の描写
- ・家に押し入る、窓から侵入する、施錠したドアを破って入るなど家宅侵入行為
- ・配達員が家の中に入り込んで強姦犯罪をする行為

### 3 (不同意、身体の拘束)

- ・避妊具(ゴム)を装着しない性交またはそう見える描写
- ・「顔射」や「中出し」など健康被害の危険性のある行為
- ・薬物、アルコールを摂取させる行為
- ・体液や汚物を舐める、飲む、飲食する行為
- ・液体を数リットル以上飲む行為
- ・身体(目や鼻や口、皮膚への注射)や膣、肛門への体液や液体、異物の注入
- ・口内や膣、肛門への異物(おもちゃ)の挿入行為
- ・一人対大勢、二人対大勢など男女比に差のある性的行為
- ・強引に、或いは驚かせる形で唐突に始まる性的行為
- ・「どっきり」という表現
- ・身体を拘束する行為
- ・不同意から性的行為中または性的行為後に性的合意を求めて合意をとったこととする描写

- ・「やめて」「助けて」「いや」と嫌がる言葉、悲鳴を発する性的行為表現
- ・「痛い」と言う内容の言葉、痛がる描写
- ・嫌がるしぐさ、嫌がる表情を見せた相手との性的行為表現
- ・泣いている、嫌がっている表情の描写一切
- ・身体を拘束した、或いは身体が動かせない状態での性的行為
- ・首輪をする、鎖でつなぐ等拘束を想像させる装身具を身に付けた性的行為
- ・身体を一部埋める、挟まるなど身体が拘束された状態での性的行為
- ・両方の手首を掴んで抑える行為
- ・両手が塞がった状態でのオーラルセックスの表現
- ・頭部を押さえつけた状態、仰向けの状態、自ら頭を動かして逃げられない状態でのオーラルセックスの表現
- ・イラマチオ(男性が主動で女性の口内に男性器を抜き差しする行為・男性が身体を動かす)
- ・「イラマチオ」という言葉
- ・「強制」という言葉
- ・四つ這いで手を使わず飲食する、四つ這いで何かを舐める、四つ這いでオーラルセックスの表現
- ・時間を停止するという設定や透明人間になるなどの特殊な条件から、動かない合意していない相手にいたずら、性的行為、わいせつ行為をする性的表現
- ・催眠術で性的なことにも言いなりになる、指示に従順に従う描写
- ・催眠状態での性的行為

#### 4(危険行為、感染などの健康被害)

- ・ガシマン行為(ガシガシと女性器を強く擦る行為)
- ・潮吹き行為
- ・出血する行為、感じたから出血した等の誤認させる描写
- ・膣内肛門内の内視鏡挿入と内視鏡での撮影
- ・口内の内視鏡挿入と内視鏡での撮影
- ・子宮口を覗く行為
- ・膣内の性器挿入(ゴムを装着した性器による性交に見える疑似描写は可)
- ・膣内にゴムを装着していない性器挿入に見える描写(生の性行為のように見える表現も不可)
- ・肛門内への性器挿入(そう見える描写も不可)
- ・膣内肛門内への異物挿入
- ・口内へゴム装着していない性器を挿入する行為
- ・顔面に性器や臀部など身体の一部をすりつける行為
- ・ゴムを付けないオーラルセックス
- ・肛門を舐める行為
- ・排泄物、嘔吐物などの汚物、排水やごみを使った性的表現
- ・洗っていない、くさい、汚い、など不衛生な状態を表現した性的行為表現

- ・虫、動物の血液、生肉などの有機物、食べ物を使った性的行為表現
- ・動物を使った性的行為
- ・顔射(失明する危険がある為)。顔(頭部・上半身全体)に精液をかける行為一切
- ・性器、粘膜のある部位の方向に精液をかける行為一切(性病感染、妊娠の危険がある為)
- ・精液、体液を飲む、舐める行為
- ・唾液、体液、精液や、それらが混ざった液体や食物を飲む、かける、食べる行為

#### 5(妊孕性)

- ・避妊をしない性的行為、妊孕性をほのめかした性的行為
- ・妊婦を出演させる、妊婦に見せた女性の性的行為
- ・妊娠から出産までを描いた作品
- ・「中出し」「生」といった避妊具装着をしていない設定、性行為表現一切
- ・避妊具(ゴム)装着をしない性行為表現一切
- ・「孕ませ」「種付けプレス」など妊孕性を懲罰のように表現する言葉

#### 6(権力勾配、懲罰)

- ・脅迫して性的行為を行う描写
- ・懲罰としての性的行為
- ・上司と部下、営業先や取引先との関係、教師と教え子等、権力勾配のある関係性での性的行為の描写
- ・借金の返済や経済的困窮のために、性産業に従事する、AV出演をする、性的行為に至る描写
- ・風俗「堕ち」、AV「堕ち」等の表現
- ・特定の職業、地位、属性を性的に侮辱する描写(人権団体の代表がAV堕ちしたなど)
- ・生意気だから、万引きなどをしたから、懲罰として性的行為をさせる描写
- ・「わからせ」「調教」という言葉
- ・「罰ゲーム」としての性的行為

#### 7(児童)

- ・児童、学生という設定の性的行為
- ・学校、学舎を舞台にした性的行為
- ・制服、スクール水着、ランドセル、学生帽、体操着など、児童を連想させる姿や小道具を用いての性的行為
- ・学校を連想させる教室、学校を連想させる机、椅子、教壇、黒板ホワイトボード、講堂、大学キャンパス等を連想させる場所をつかった性的行為表現
- ・「〇学生」「女子〇生」「女子校生」「JC」「JK」と児童や学生を連想させる表現

#### 8(近親者)

- ・父親、男兄弟、義父、など配偶者以外の親族と女性の性的行為の描写
- ・配偶者以外との親族、同居者との性的行為の描写

#### 9(医療、施術)

- ・身体検査、病院の診察室など医療現場という設定での性的行為

- ・ 整体院、エステ、マッサージ店を舞台とした性的行為
- ・ 白衣、オペ着、整体師の制服等、医療用の制服や施術着を着た者が登場する性的行為
- ・ 診察台、施術台、介護器具、医療器具を使った性的行為

以上を「犯罪表現 AV の罰則付き禁止」として実現させてください。この具体例にない性犯罪行為も、常識的に見てそれが性犯罪であるのなら、罰則付き禁止に含めてください。

性犯罪への認知の歪みをつくり出し、女性を傷つけても最終的に女性は喜んでいるという間違った学習をしてしまうのを防いでください。これらの犯罪行為 AV を作成することは間接的に性犯罪を誘発し加害男性と被害女性、被害児童を量産しています。男性が AV から誤学習した犯罪行為をすることで多くの女性と児童が被害者になり、訴えることもできずに泣き寝入りしています。科学警察研究所が性犯罪者 533 人にした調査では、「犯行のきっかけとして AV を見て真似したくなった」は 33.5%に及びます。青少年に限ると 49.2%にも跳ね上がります。女性が「嫌だ」といっても、その後に気持ち良くなる表現の AV 作品が多数あるために、最後には気持ちよくなるから良いという誤学習がなされてしまい、行為を正当化してしまいます。

ガシマンといって、ガシガシと強く女性器を指でこすると女性は気持ち良いと AV 動画で描かれるためにそれを真に受けて、男性が女性器をガシガシとこする例もあります。それにより女性器は切れたり擦れたりして血が出ます。その血が出たことすらも、「感じちゃった？気持ちいいから血が出たのでしょ」と性的快感を感じたから出血した、生理になったと間違った知識を持つ男性もいます。同様に潮吹きという行為も、事前に数リットルにもなる水分を AV 女優が無理して摂取し、水中毒や尿失禁をするケースもあり、救急車を呼ぶ事態にも。

江東区神隠し事件の加害男性は、「女性を襲って性奴隷にしようとしてしました。性行為をしたら女性は快樂から性奴隷になると思っていたのに、そうならず、抵抗したので殺害した」と供述しました。本人には性行為の経験がないのに、AV をみていたからわかる。このように繰り返し、犯罪 AV 動画をみていたら、女性は強姦されても喜ぶと思ってしまうのはデータをみても明らかです。実写の映像には力があり、現実の事件の多さはそれらを立証しています。しかも被害を届出していない被害者が多く、実際の被害の多さは計り知れません。

性犯罪行為 AV 動画は、世界的にも性犯罪を増やす一因になっています。影響は大きく、世界で日本語の「KIMOCCHI」「YAMETE」は、性行為の時に用いられる卑猥な用語として多くの男性が認知しています。「CHIKAN」も同様に広く知られています。海外から『日本は安全ではあるが交通機関では CHIKAN が出る』と注意喚起をされていますし、痴漢をするために来日した男性が痴漢犯罪で逮捕された事件もありました。日本女性は性的な辱めを受けるのが積極的に好きなのだと思認した男性からの被害報告もあります。日本女性が男性の使

用済み下着を購入し、性的興奮を得ていると描く海外のCM作品があったほどです。影響は海を超えて性被害を増やしています。本年（2023年）は約100年ぶりに刑法改正が行われました。それに伴い、不同意性交罪・グルーミング罪・盗撮罪を肯定する表現を罰則付きで禁止にしてください。

**性犯罪のAV動画（具体的な指摘）の罰則付き禁止を実現させてください。**

#### 請願の理由

- ・女性に徹底的に加害行為、性犯罪的行為をすることでそれらをあたかも性的に正しい行いだと男性に誤認させてしまう悪影響があり、性犯罪者の増加に繋がっている
- ・ストレスや加害欲の発散手段とされる
- ・女性が嫌だと交際相手にいっても伝わらない。誤認したままの男性が多い
- ・個人間のトラブル・犯罪にも繋がっていく
- ・風俗従事者の女性も性被害や健康被害に遭う事例が大変多くある
- ・国内外の日本女性への蔑視や軽視から、性被害に遭う事例の多さ

性犯罪AV動画が量産され、大量に視聴されている現在は、日常的に女性へのヘイトクライムが起きているということです。女性が実際に性犯罪にあっても軽視され、被害届を提出することも困難であり、どうか被害届を出したあとでも、司法において重く裁かれることはまずありません。先日判決が出た「若い女の子を誘拐し強姦し首を締めて殺害後、死姦まで行い、その後電車で轢かせた」犯罪者への刑罰の軽さは世間に激しい動揺と、司法へのさらなる不信感を強める結果となりました。このような状態が長く続き、女性は男性を警戒し避けています。警戒してないと自衛が足りないといわれます。又被害にあってしまった後、被害を告発した時の二次加害も激しく、泣き寝入りの原因にもなります。

このような現状から結婚をしない、子供を生まない選択をする女性が増えています。少子化への流れがますます強化されています。男性は女性を欲し、しかし手に入れられないから加害的な方法で女性を手に入れようとします。ところが性犯罪の多さから女性は男性を警戒し、さらに遠ざかるという負のループがあります。原因は、性犯罪のAV動画が溢れていて、有料無料問わず、女性への加害を性的な普通の性行為だと認知を歪ませている現在の社会です。（だからといって昨今の性技を教える「行き過ぎた包括的性教育」は不要です。人権を尊重する教育、基本的な性的な同意をとることなどの当たり前の教育がなされるべきです）

この請願は、男性への認知の歪みをさせず女性子どもへの被害を防ぐというだけではなく、女性蔑視の社会が女性への加害を加速させている現実への対応を求めるものです。日本女性は日本社会の様々な問題を処理するためのゴミ箱ではありません。女性にストレスの吐口を求め、憎悪を向けながらも一方では、女体を消費しストレス解消をするのが常態である一部の男性たちの行動と意識の変革を成し遂げなければなりません。表現の自由・言動の自由は守りつつ、女性への人権蹂躪たる性加害と男性の認知の歪みをこれ以上広げないために、どうか **AVの犯罪行為動画の作成を罰則付き禁止にしてください。**

【以下資料】

---

(a) AV の影響が性犯罪事件につながった例

「私のセックスで私に依存していただいて」

「強姦ではなく」「調教」で性奴隷にしたい、自分のセックスで依存させることができると妄想。

江東区神隠し殺人事件 <https://bunshun.jp/articles/-/53626?page=3>



(b) アダルトビデオを見て、強姦は相手も喜んでいるのだと間違った認識をして、性犯罪に及んだ少年がいます。



ケーキの切れない非行少年たち <https://motomiyaraimu.com/cake/>

アダルトコンテンツが性犯罪事件につながった例

(c) 成人向け漫画同人誌を模倣し放射能の検査を装い強制わいせつした例

<https://www.sankei.com/article/20170622-76W67JE5PVKGDYOZP6GJILLNYYE/>





(d) 若者への悪影響

同志社アメフト強姦事件では、将来あるはずの学生がアルコールで酩酊した状態の女性を自宅に運び込んで輪姦するというおぞましい事件を引き起こしました。相手に判断力や断る機会を失わせるばかりか命の危険を伴いながら強姦し、そのさまを盗撮するという凄惨な事件です。

<https://news.yahoo.co.jp/articles/af7cc73487e008e1bd21fce53495720dab269426>



しかし認知が歪んでいるのは彼らだけなのでしょうか。アダルトコンテンツを検索すると、「昏睡レイプ」作品が大量にあり、合意の取れない卑劣な行為がまるで普通の性行為のように描かれています。

薬物やアルコールで相手に意識がなくても、性行為をしてしまえば合意にいたると考えたり、酩酊したのだから、性交しても合意だと認知をゆがませてしまうのです。若い世代の男性も AV で描かれている犯罪的性行為表現に影響されています。

性犯罪容疑で逮捕された性犯罪者の 3 割超が「AV を見て自分も同じことをしてみたかった」と答え、少年に限れば 5 割近くにのぼるといわれています。

>少年たちは、「特殊な性嗜好の動画」について強烈なインパクトとともに大きな影響を受けています。たまたま検索で出てきた、今まで見たことのない類の、単に男性と女性が性交しているというものではなく、すごく暴力的だったりとか、倒錯的な内容をまだ人格形成が未熟で情報の選択能力が低い少年が観ることは、ショックが大きい、衝撃的な体験です。それが強烈に記憶に残っているケースもあり、彼らは動画の中にあつた類似行為を社会の中で「反復強迫」として行動化しています。（斉藤章佳氏）

[https://makog.theletter.jp/posts/cc0134e0-be2f-11ec-b61e-](https://makog.theletter.jp/posts/cc0134e0-be2f-11ec-b61e-83cf70b32044?fbclid=IwAR2o0Yn0fR4EdZmGKsvXhN_MT8TDju0LgWyJchdgutybSN-)

[83cf70b32044?fbclid=IwAR2o0Yn0fR4EdZmGKsvXhN MT8TDju0LgWyJchdgutybSN-](https://makog.theletter.jp/posts/cc0134e0-be2f-11ec-b61e-83cf70b32044?fbclid=IwAR2o0Yn0fR4EdZmGKsvXhN_MT8TDju0LgWyJchdgutybSN-)



[OnPok80oJYPo](https://makog.theletter.jp/posts/cc0134e0-be2f-11ec-b61e-83cf70b32044?fbclid=IwAR2o0Yn0fR4EdZmGKsvXhN_MT8TDju0LgWyJchdgutybSN-)

>科学警察研究所が性犯罪者 553 人に実施した調査では、犯行のきっかけについて「AV と同じことをしてみたかった」という人が 33・5%を占めた。少年に限ると 49・2%に跳ね上がる。

<https://www.topics.or.jp/articles/-/294268>

(e) 若年層から AV 動画による認知の歪みは起きています。

→学生や若者の薬物レイプの認知が歪んでいることが取り上げられている記事。



<https://toyokeizai.net/articles/-/291494>

(f) 侮辱、暴力、支配といったパラフィリア的に偏った表現が「性的」だと思ふ認知の歪み

「調教」「凌辱」「孕ませ」など業界で流行する言葉でわかるように AV 作品の多くが女性を凌辱したり女性を虐待する作品です。

より過激な表現＝女性が暴力的、侮辱的、屈辱的な行為を受けることに変換され、それが暴力的、侮辱的、屈辱的な行為に性的興奮をおぼえるという偏ったパラフィリア的見解が「性的」（相手も性的に興奮する要素）だという誤認が広く流布されています。

AV の行為を真似て過激な行為を行い、相手を征服や支配をしたり屈辱的な思いをさせたら性的に満足するはずだという勘違いも多く、そこからさらに嫌われセックスレスに至る夫婦も少なくありません。

(g) AV 作品の影響で起きている勘違いの例

ガシマンで出血したことが女性にとって気持ちいいことだと勘違いする例に加えて、犯罪 AV 的な性表現や、「顔射」行為を真似てしまう男性は後を絶たず、肛門性交を当たり前の性行為だと思い、女性が声を出さない（＝性行為がうまくいかない）から肛門性交を試そうとしてしまう例もあります。痛くて声を上げたら、反応があった（＝気持ちいい）と女性が思っていると勘違いする例もあります。

女性にとって「中出し」されるのが気持ちいい、「気持ち良かったから妊娠する」といった思い違いもあります。「妊娠しちゃうかも」と妊孕性をほのめかす言葉が性的な言葉（＝女性が性的に興奮する言葉）だと勘違いしている場合もあります。

強引に暴力的に関係性を進めたことが、男らしい（＝女性から喜ばれる）という勘違いも。

強姦をされた（＝暴力的に犯されたから「感じた」）という認知の歪みは性被害当事者たちを傷つけています。

性犯罪や暴力的描写のAVの影響から、デートDVにつながる例もあります。

(h) AVそのものの視聴が、女性を侮辱するようになる

男児のコンテンツへの早期の接触が、2年後のジェンダーロールに対する意識の低さ、性規範への寛容性の高さ、セクシャルハラスメントの実施、オーラルセックスとセックスの経験に関連することが分かった

<https://makog.theletter.jp/posts/daf1ba10-e6e2-11ec-8e77-a36054a1b675>



(国会図書館の資料あり)

(j) AV 動画が自己グルーミングになる

犯罪をする男性のグルーミングの第一段階を自己グルーミングと言います。児童への性加害願望を自分のなかで正当化する段階です。彼らは、児童性加害のみならずほかの犯罪行為願望でも SNS 等での男性グループの間で願望を共有しあううちに自己正当化していきます。AV 作品でも性加害願望を正当化する要因になります。

(k) 2023 年 12 月 21 日報道事件。教え子だった 10 代女性に性的暴行を。グルーミング、権力勾配のある事例。

約 10 年前、教え子だった 10 代女性に性的暴行を加えたとして、準強姦（ごうかん）未遂などの罪に問われた元小学校教諭、河寫健被告（48）に、東京地裁（今井理裁判長）は 21 日、「担任と教え子という関係を利用し、性的虐待を繰り返した」として、懲役 5 年（求刑懲役 10 年）とする判決を言い渡した。判決によると、河寫被告は遅くとも 2010 年ごろから、小学校で担任していたクラスの少女の陰部を触り、動画撮影するなどの行為を始め、卒業後も繰り返した。その上で、12 年 5 月、埼玉県内の知人宅で、抵抗できない状態の少女と性交しようとした。

<https://news.yahoo.co.jp/articles/391cf684e8a971e466b52c814be7e7942ad88c40>

